

# 技術開発部報告書情報シート

記入年月日: 2008年5月28日

情報No.	K-08-2	情報区分	プラ処理協研究報告			
題名 報告書名	LCAによるプラスチック製容器包装の材料リサイクル可能性調査					
報告年月	2008年3月	ページ数	88	著者・出版元	プラ処理協	

## 【キーワード】

処理方式	マテリアルリサイクル、ケミカルリサイクル、分別収集方法	要素技術	LCA、環境負荷評価
樹脂類別	容リプラ、PS、PE、PP	化学物質名	
形状別	容器包装	用途別	容器包装
法規制	容リ法	国別	日本

調査研究内容	<p>国の審議会等で容リプラのマテリアルリサイクルはその優先制度などあり方を巡って議論がなされ、重要な課題としての認識がなされてきている。</p> <p>当協会では、過去プラスチック製容器包装の処理・処分手法の環境負荷、エコ効率について継続的に分析評価し、容リプラのマテリアルリサイクルの環境負荷、エコ効率は良いとは言えないことを報告してきた。</p> <p>一方で、この一連の評価から得られた結果の一つとして、「マテリアルリサイクルによる再商品化のエコ効率（環境負荷）は、収率、再生樹脂の品質（新規樹脂代替率）に大きく影響される。」という知見がある。また、原料となる廃プラスチックの性状（単一樹脂か混合樹脂か、不純物含有率）が収率、再生樹脂の品質（新規樹脂代替率）に深く関わっていることはよく知られている。</p> <p>本調査研究では、容リプラの分別収集方法に着目し、単一樹脂を分別収集しマテリアルリサイクルするケースと、混合樹脂として収集しマテリアルリサイクルするケースの環境負荷を、LCAを用いて比較評価した。単一樹脂を分別収集する事例としてPSPトレーをとり上げた。また、PE製品、PP製品についても単一樹脂としての分別収集を想定してシミュレーションした。</p>
調査研究結果	<p>使用済みプラスチック製容器包装（容リプラ）においても、単一樹脂からなる製品で汚れが少ない製品を、効率よく分別収集することにより、環境負荷削減効果の大きいマテリアルリサイクルが可能なのが判った。</p> <p>具体的な製品としては、(1)ボトル（洗剤など）、(2)レジ袋などが挙げられる。</p> <p>ただし、単一樹脂で分別収集するには、消費者、小売業者などの努力を必要とし、また個別の制約条件、経済性などを考慮することが必要なため、対象製品や実施方法については、個別・具体的な調査・検討が必要であることは言うまでもない。</p>
備考	